



# 志津中だより

Shizu Junior High School News



5月号 令和8年5月1日発行



志津中学校5本柱

1. 挨拶をする
2. 清掃を一生懸命にする
3. 人の話を聞く
4. 時間を守る
5. 歌声を盛んにする

## 成長を楽しむ季節 ～大切な日常生活～

校長 村上 武宏

さわやかな薫風の吹く季節となりました。近隣の上志津原の桜並木では、今春も花開いたソメイヨシノが葉桜の季節を終え、新緑に包まれています。本校の桜の木にも、みずみずしい薄緑色の若葉が茂り、季節は、朱色に咲き誇るツツジの季節と変化していることに気づきます。新年度が始まって早1ヶ月が過ぎます。生徒たちは、新しい環境の中で、それぞれに小さな一歩を積み重ねています。友だち・先生との出会いから順調に学校生活を送っているようで、1年生の教室からは、明るく元気のある生徒同士のやりとりの声が沢山聞こえてきます。

松下電器産業の創業者「松下幸之助」さんの「春を楽しむ心」という詩に次のような言葉があります。「草木は芽を出し蕾はほころびて、伸び伸びと成長する春の季節、春はまさに万物成長のときと言えるでしょう。私たちもこんな春を迎えて、大いにこれを楽しみ、大いに成長していかなければならないと思います。」というものです。生徒たちが、学校生活への意欲に満ちあふれ、一年間で最も活気に溢れた時期であるこの頃、万物成長のこの季節は、子供たちの成長をも楽しむ季節であると感じます。

バレーボールのプロリーグにあたるSVリーグの女子チャンピオンシップ決勝が行われ、SAGA久光製薬が昨季王者の大阪マーベラスをストレートで破り、初のSVリーグ優勝を決めました。歓喜する選手たちを見つめながら、SAGA久光製薬の中田久美監督は柔らかい笑顔で拍手を送り、「彼女たちの汗と涙の結果だと思います」と語りました。中田久美さんと言えば、1980年に史上最年少で全日本代表に選出され、1984年のロサンゼルスオリンピックでは銅メダルを獲得した日本を代表する選手でした。当時のイメージとしては、天才的なセッターという感じだったと思います。引退後は指導者として活躍し、2016年からは女子日本代表の監督を務めて、2021年の東京五輪で日本代表を率いました。その後、古巣の久光製薬に監督として復帰し、今回の偉業を成し遂げました。昔から、「天才と言われるのが嫌い。誰よりも努力しているのだから、できてあたり前だと思っている。」といつも強気の発言をしていたことはよく知られています。そんな中田さんが今大事にしていることは、一人一人の選手と向き合い、何を目標にし、そのために何が必要なのかを考えさせることなのだそうです。久光製薬の選手たちにも当初、「優勝したい、日本一になりたい」と言うなら、そのために何をやる必要があるのかを考えさせたそうです。「指示待ちではなく、目標達成に向けて、自分たちで生活を見つめ直し、考えられる選手を育てること。それによって勝負強さが生まれる」と持論を述べていました。また、「片づけが大事です。各自の部屋から体育館の掃除まで当番をつくって全部一からやり直させました。なぜそうしたかと言うと、周りの変化に気づけない人たちが、自分たちのチームの問題に気づけるわけがないからなんです。「汚い」とか「汚れてる」って気づけない人に、チームの何が気づけるのかということです。」と言います。そして、「日常生活ってすごく大事で、いまはプレーするコートの中だけちゃんとやっていればそれでいいという風潮がありますが、良い結果へ導く答えは日常生活の中にあります」と中田監督は言います。この話は、学校生活にも通じるものがあると思います。部活動で良い結果を出したい。学習成績を上げたい。という目標があるのであれば、そのために何が必要なのかを、自分でしっかりと考えること、今の生活で良いのかを常に振り返ることが大切です。人は、目標達成のために、それに向かって自分の行動を振り返り、貪欲に努力し、力量を高めながら人格を形成していくものです。そして、中学生期は、この繰り返りで「望ましい生活習慣や粘り強い精神力」が育まれていくものだと思います。

さて、学校では、1年生の正式入部が決まり、大会や展覧会、演奏会の準備、練習が始まっています。放課後には、元気よく部活動の練習に励む生徒の姿が見られ、下校時の表情には、朝とはまた違った爽やかな笑顔がみられるようになりました。また、各教科の授業もスタートし、どの学年も落ち着いた雰囲気、学習に取り組んでいます。廊下に掲示されている今年の目標では、3年生は、「受験があるのでしっかりと勉強する」「総体で優勝する」など具体的な目標が見られ、頼もしく感じます。1、2年生の中には、「明るく仲のよいクラスにしたい」「いじめのない楽しいクラスにしたい」という新しい生活への期待が込められた内容が多くみられます。

万物成長の季節、自分の目標に向かって粘り強く取り組むことで、逞しく成長してくれることを期待しています。ご家庭での支えもよろしくお願いいたします。

## 〈保護者の方々へのお知らせ〉

### 環境整備活動にご協力をお願いします（5月27日）

5月27日（水）に、校庭周りの環境整備活動を行います。今年度も保護者の皆様からボランティアを募って除草作業や樹木の剪定等を実施していきたいと思っております。

ご多用の中とは存じますが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○活動日：5月27日（水）9：30～11：00（9：15受付開始）

○持ち物：軍手、鎌等（お持ちであれば）、帽子、水筒、タオル等（熱中症対策）

○集合場所：体育館前 ※ 詳細は、後日文書にてお知らせいたします。



### 「ビジサポ学校賠償プラン」について

登下校中や土日の部活動を含めて学校管理下における生徒本人のケガについては、日本スポーツ振興センターによる災害給付の対象となりますが、対物・対人の賠償事故については、個人責任となってしまいます。このような教育活動を取りまく様々な賠償問題から学校と生徒を守るために、志津中学校では、現在「ビジサポ学校賠償プラン」に加入しています。年間保険料380円につきましては、学校徴収金の学年費に含めますので、ご理解とご協力をお願いします。

#### ビジサポ学校賠償プラン 学校管理下における第三者への賠償事故の補償例

- 体育の授業で、生徒の蹴ったサッカーボールが顔に当たってしまいメガネが落ちて破損した。
- 休み時間に生徒同士がふざけていて、片方の生徒が押された際、背後にある窓ガラスに当たって割れてしまった。
- 吹奏楽部が楽器を練習場所に移動させている最中、段差につまずき誤って落としてしまい破損させてしまった。

## ～ 5月の行事予定 ～

3（日）憲法記念日	18（月）体育祭予備日 一斉下校
4（月）みどりの日	19（火）体育祭予備日②尿検査2次
5（火）こどもの日	20（水）学級優先日 3年内科検診
6（水）振替休日	21（木）交通安全教室（1年）*100円喫茶
7（木）到達度試験（3年）一斉下校	22（金）2・3年内科検診
8（金）全国学力・学習状況調査 （英・話すこと）	24（日）諸活動停止（～29日）
11（月）体育祭練習① 一斉下校	25（月）学年優先日② 1年心電図検査
12（火）体育祭練習②	26（火）学習質問会（1年）尿検査2次予備日
13（水）体育祭練習③ 1年眼科検診	27（水）学習質問会（2・3年）環境整備活動
14（木）体育祭練習④ 部活動なし	28（木）第1回定期試験① 一斉下校 給食なし
15（金）体育祭	29（金）第1回定期試験② 一斉下校 給食なし



\*100円喫茶は、佐倉市社会福祉協議会が、地域の方々の交流の場をつくるために、月に1度開催している催し物です。志津中は、佐倉市内で唯一学校を会場として開催されている100円喫茶となっています。

### ●佐倉市教育委員会委員候補者を公募します

市民の意見を教育行政に反映させるために、市内小中学生の保護者のかたを対象に、教育委員会委員候補者の公募を行います。詳細は、市ホームページ、人事課にお問い合わせください。

問い合わせ 佐倉市人事課（☎043-484-6210）